

修学旅行の安全を守るリチウムイオン電池火災対策出火防止ガイド

リチウムイオン電池の特性を理解し、「移動・使用時」「充電中」「異常を感じたとき」の3つのシチュエーションにおいて、火災を防ぎ皆さんの安全を守るための具体的なアクションを提示します。



移動時・使用時のルール



* 安全の目印 「PSEマーク」を確認

安全基準に適合した製品を選び、強い衝撃を与えないようにしましょう。



* 機器は必ず手荷物 として携行する

モバイルバッテリー等は郵送等はせず、常に手元で管理してください。



* 強い衝撃や高温 放置を避ける

膨張、異臭、発熱がある機器の使用や、車内などの高温下で放置しないでください。



充電中の注意点



* 就寝中や外出中の 「放置充電」禁止

目が届かない状態での充電は控え、充電が終わればコードをすぐに抜きましょう。

* 燃えやすい物の 近くで充電しない

布団、衣類、紙類の上や周辺は火災のリスクが高まるため危険です。



* 端子の汚れや ケーブルの破損を チェック

ホコリが付いたり、濡れた端子、又は、破損したケーブルでの充電はショートの原因になります。

異常を感じたときの行動



* すぐに使用を中止し 教員へ連絡

異常を感じたら、すぐに使用をやめ、教員や施設スタッフに報告してください。



* 発煙・発火時は 触れずに119番

機器に直接触れず、周囲に知らせて速やかに通報してください。

* 事前に消火器の 場所を確認

初期消火に備え、宿泊施設の消火器の位置と使い方を把握しておきましょう。



※この画像はAIで作成しています。